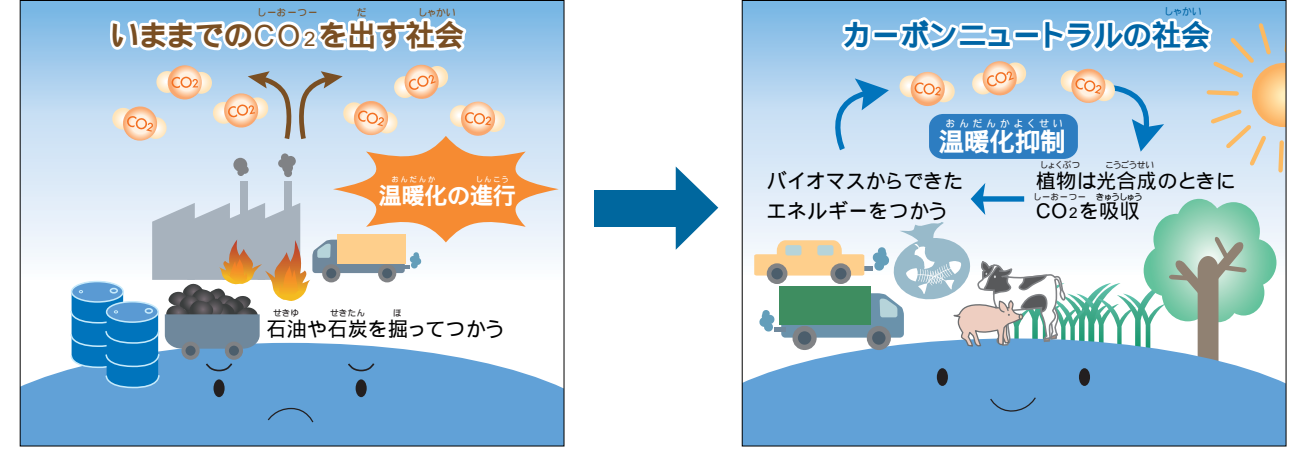


なぜ、バイオマスをつかうの？

いままでたくさんついていた石油や石炭などの化石資源は、燃やすときに空気中にCO₂（地球を温暖化させるガス）をふやしてしまいました。バイオマスエネルギーを使うことでできたCO₂は、バイオマスのもとである植物が育つときに吸収されるので、空気中のCO₂がふえないのです。これを「カーボンニュートラル」といって、温暖化をふせぐしくみとして注目されています。



バイオマスの活用例

バイオマスを使うとどうなるの？
10頭の牛が1年間に排出するバイオガスをつくと、そのガスから家庭でつかう1年分の電気がつくられるよ。

乳牛10頭のふん1年分 約160トン

バイオガス

約4,000m³のバイオガスができる

発電

みんなの家で、1年間電気がつかうことで約2.1トンのCO₂ができるよ

一般家庭1年分の電力 約5,500kWh

化石資源のかわりにバイオマスからエネルギーをつくる取り組みがすすんでいるよ。

CO₂の削減!!

これだけの量のCO₂が削減できるんだね

CO₂の体積でいうと...
牛乳パック 100万本ぶん
ドラム缶(200リットル) 4本ぶん

灯油におきかえると...

みたことあるかな？バイオスマーク

バイオスマーク
動物や植物から生まれた資源であるバイオマスをつかってつくられた、品質も安全性も高い、環境にやさしい商品の目印です。

みんなの身のまわりでもバイオマスは利用されているよ。

もっと詳しい情報はホームページで調べてね!!

バイオマス情報ヘッドクォーター
<http://www.biomass-hq.jp>
農林水産省 バイオマス・ニッポン
<http://www.maff.go.jp/j/biomass/>
社団法人 日本有機資源協会
<http://www.jora.jp/>



企画制作
社団法人 日本有機資源協会
〒104-0033 東京都中央区新川2-6-16
馬事畜産会館401号室
TEL : 03-3297-5618 FAX : 03-3297-5619
URL : <http://www.jora.jp/> E-mail : hq@jora.jp



知ろう! 見つけよう! バイオマス



バイオマスくん

こんなにあるよ! 身近なバイオマス

「バイオマス」とは、動物や植物から生まれた、再生できる資源のこと。
わたしたちの身のまわりにも、たくさんのバイオマスがあるよ。
バイオマスくんといっしょに探してみよう!

レストランや家庭からでる バイオマス

生ごみからはバイオガスができるよ。
このガスをつかって、電気がつくれるんだ!

たとえば…
生ごみ、下水のどろ など

畑からとれるバイオマス

なたねを、食用油に利用したり、
バイオディーゼルねんりょうとして、
車のねんりょうにつかうよ。

たとえば…なたね、ひまわりなど

山や田んぼでつかわれていない バイオマス

山に残ったままの間伐材などや、わらは、
ねんりょうや、ひりょうにつかわれるよ。
木からできるプラスチックもあるよ。

たとえば…山に残ったままの間伐材
稲わら、もみगरら など

牧場からでるバイオマス

牛やぶたのふんからのバイオガスを
つかって、電気がつくれるんだ。
のこりはひりょうにもなるよ。

たとえば…
家ちくのふん・によう など